

## 2025年度

### 二チイキッズ瑞穂保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025年1月5日（月）～1月30日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月4日（水）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人ひとりの気持ちを受容し寄り添うこと、子どもの気持ちをくみ取ることの大切さを園内研修にて全職員が改めて学び、保育園作りをしていくようにした。
子どもの発達援助	子どもが心地よく過ごせるような環境づくりに努め、それぞれの発達に応じた関わりを持つことができた。今後も、より子どもの発達状況に沿った保育をしていきたい。
保護者に対する支援	送迎の際に、子どもの様子を詳しく伝えることや、成長した姿も伝えられるよう意識した。また、様々な行事を通し、保育者と保護者間の交流もでき信頼関係を構築することができた。
保育を支える組織的基盤	外部研修や内部研修（毎月テーマを決め全職員で意見交換）に参加しスキルアップを図った。定期的な強化月間の中の、虐待防止について自己の振り返りを行った。

総評
園の保育理念や保育方針を理解した上で、今年度の子どもたちに合った保育計画を立て、取り組むことができた。子ども一人ひとりのありのままの姿を受入れ、子どもからのサインを見逃さず、子どもの気持ちに寄り添った援助を行うようにした。また、安全な環境を整え子どもたちが安心して生活ができるような環境づくりに努めた。地域の小学生との交流を今年度も持つことができ、今後も継続的にふれあい交流を行っていきたい。